



MARK INTEGRITY PROGRAM

認証製品へのエンハスト/スマート UL 認証マークの表示

以下では、製品にエンハスト UL 認証マーク、あるいはスマート UL 認証マークを表示するための要求事項についてお客様の理解をサポートし、エンハスト/スマート UL 認証マークの入手と監査のプロセスを明示することを意図しています。また、お客様と UL フィールドエンジニアの責務についても定義しています。

何故この要求事項が重要なのか

UL 認証マークを製品に表示することにより、製造者は工場出荷時にその製品がすべての要求事項に適合していることを示しています。適切な UL マークを表示していない UL 認証製品は、規制当局、税関、または製品の承認および信頼性を UL 認証マークに依拠しているその他の団体によって受け入れられない場合があります。

適用範囲

エンハスト/スマート UL 認証マークは、UL によって性能が検証された製品、およびリスティング・マークとクラシフィケーション・マークを表示することができる製品に使用できます。レコグナイズド・コンポーネントとして認証された製品は、エンハスト/スマート UL 認証マークの選択肢に含まれません。

要求事項

一般：
エンハスト/スマート UL 認証マークと UL バッジ・システムは、市場に明快さを提供し、受け入れられるようにデザインされています。本マークとバッジ・システムは、変化する市場のニーズと進化する製品の安全性を見据えたものです。エンハスト/スマート UL 認証マークおよび UL バッジに関する一般的な情報は、[MarksHub.ul.com](https://www.MarksHub.ul.com) で確認することができます。

Transitioning Marks



エンハスト/スマート UL 認証マークは、円の中に「UL」、そして「Listed」または「Classified」という語句を中心に構成される従来のリスティング・マークとクラシフィケーション・マークの代わりとして、製品に使用することができます。

エンハスト/スマート UL 認証マークの使用は任意です。製造者はリスティング・マークやクラシフィケーション・マークを引き続き使用することができます。製造者のフォローアップサービス・プロシージャに記載されたリスティング・マークやクラシフィケーション・マークの使用には明確な期限は設定されていません。しかしながら、製造者がエンハスト/スマート UL 認証マークへの移行に価値があると判断した場合、エンハスト/スマート UL 認証マークへの移行が推奨されます。エンハスト/スマート UL 認証マークへの移行を希望される場合、リスティング、ならびにクラシフィケーション・マーク・データページに記載されるリスティング・マーク、クラシフィケーション・マークの構成要素は適用されなくなりますが、その後も従来のマークの使用は可能ですので、エンハスト/スマート UL 認証マークが使用された場合でもフォローアップサービス・プロシージャの改訂は行われません。

ファイルナンバーは、常にエンハスト/スマート UL 認証マークに含まれることが要求されます。カスタム・ラベルの場合、ファイルナンバーはエンハスト/スマート UL 認証マークの中に表示されます。スタンダード・ラベルの場合、ファイルナンバーはエンハスト/スマート UL 認証マークの一部ではありませんが、エンハスト/スマート UL マーク付近の銘板上に、その他の必要な補足情報に加えて記載されます。

コントロールナンバーは、フォローアップサービス・プロシージャで指定されている場合がありますが、通常はエンハスト/スマート UL 認証マークに使用されません。リスティング・マークやクラシフィケーション・マークが使用される場合にはフォローアップサービス・プロシージャで規定されるコントロール・ナンバーが使用できますが、お客様の判断で登録者のファイルナンバーに置き換えることもできます。例外としてマルチプル・リスティングの製品が挙げられます。マルチプル・リスティングの製品の場合は、エンハスト/スマート UL 認証マークとリスティング・マーク/クラシフィケーション・マークのいずれにおいても、指定されたコントロール・ナンバーを使用することが要求されます。

エンハスト/スマート UL 認証マークの入手

UL ラベルにはスタンダード・ラベルとカスタム・ラベルの 2 種類があります。

スタンダード・ラベル

スタンダード・ラベルは UL で保管している特定の製品カテゴリのラベルで、それらのラベルは UL から直接購入します。スタンダード・ラベルの詳細については、www.ul.com を参照して下さい。

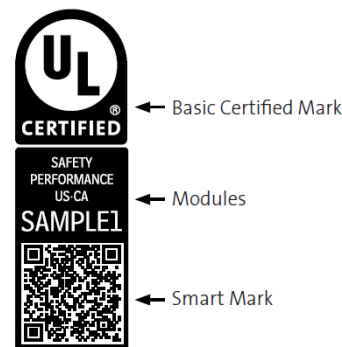
カスタム・ラベル

カスタム・エンハスト/スマート UL 認証マークの入手プロセスは、以下の手順になります。

- お客様 UL MarksHub (<https://MarksHub.ul.com/>) へアクセスし、アカウントを作成する、あるいは作成済みのアカウントへログインします。UL MarksHub へのアクセスは UL のお客様、規制当局、小売業者

に限定されます。全てのアクセスリクエストは、承認される前にレビューされます。

- UL MarksHub に記載された手順に従い、お客様は利用可能な選択肢を使用してエンハスト/スマート UL 認証マークをデザインします。デザインしようとしている UL マークを付ける対象製品が、製品安全以外にも UL の認証を取得している場合（例えば衛生やエネルギー効率など）は、その認証範囲を示すモジュールをマークに追加することができます。さらに、製品がカナダ認証を取得している場合（ULC ラベルは含みません）、最終的なデザインにはフランス語に翻訳された副次的なマークが含まれます。フランス語に翻訳された UL マークの認証製品への使用はオプションです。
- デザインされたラベルオーダーは、UL MarksHub を介して UL ラベルサービス担当者によるレビューのため UL へ提出されます。
- UL ラベルサービス担当者は、UL マークをレビューし、意図した製品タイプに対して適切であることを確認します。これには、追加のモジュールの検証も含まれます。



- レビューで問題がなければ、お客様はエンハスト/スマート UL 認証マークの承認を通知する電子メールを受け取り、ユーザーの MarksHub アカウント上のステータスが更新されます。その電子メールには承認された UL マークの高解像度画像とアートワークのダウンロード手順が含まれます。この電子メールには、該当する場合は補足情報も含まれます。添付ファイルを注意してお読みください。

- フォローアップサービス・プロシージャにより許可されている場合、あるいは www.ul.com のガイドラインに従って供給される認可ラベルの場合は、お客様は承認されたエンハnst/スマート UL 認証マークを複製することができます。

新たなモジュールを追加するなど、既に承認済みの UL マークを修正する場合、その修正された UL マークを UL MarksHub を介して再提出する必要があります。

UL 検査でのエンハnst/スマート UL 認証マークの検証

フォローアップ検査などの UL サーベイランス活動の際、UL フィールドエンジニアは、認証製品に表示されるカスタム・エンハnst/スマート UL 認証マークが UL ラベルサービスによってレビューされ承認されていることを確認する必要があります。UL フィールドエンジニアは、検査対象のエンハnst/スマート UL 認証マークについて、UL ラベルサービスから送信された承認の電子メール、あるいは MarksHub 上の承認確認のレビューを要求します。そのため、工場検査や UL サーベイランス活動の際、お客様は製造者の所在地においてそれらの情報にアクセスできるようにする必要があります。オーソライズド・ラベル・サプライヤーにより UL マークを印刷されるお客様の場合、UL 承認時の電子メールのコピーをオーソライズド・ラベル・サプライヤーに提供し、記録に残す必要があります。

複製されたエンハnst/スマート UL 認証マークは承認情報に示される承認されたマークと一致していなければならない、レビューされ、承認を受けていないモジュールを含むことはできません。

円の中に「UL」のロゴは、エンハnst/スマート UL 認証マークを付けた製品のパッケージ上に使用することはできません。UL バッジの使用が推奨されますが、エンハnst/スマート UL 認証マークを表示している製品の梱包上にエンハnst/スマート UL 認証マークを使用することは認められています。シリアル番号・発行番号入りのラベルやホログラムラベルなどのタイプ L マークに関しては、パッケージ上へのマークの複製は許可されていません。

補足情報

補足情報とは、製品の使用条件、定格、製品カテゴリ、または製品の規制上の受け入れに必要なその他の情報などの追加の情報のことを指します。この情報は、必要に応じてフォローアップサービス・プロシージャに規定され、エンハnst/スマート UL 認証マークに近接した位置に表示されます。例えば以下の情報がこれに該当します。

- 認証の制限事項(例えばクラシファイド製品の場合)
- 製品評価時に適用された、特定の規格あるいは UL 規格以外の規格
- マルチプル・リステッド製品のコントロール・ナンバー

UL 検査の際に、フィールドエンジニアは製品に使用される UL マークに必要な補足情報が表示されていることを確認します。

稀なケースとして、製品が複数の UL ファイルにカバーされる複数の認証を取得している場合、補足情報には各認証の製品識別とファイルナンバーが含まれている必要があります。以下は、ファイルナンバー: SAMPLE2 において「Photovoltaic Panel」としてカバーされ、ファイルナンバー: SAMPLE2 では「Photovoltaic Panel for use in Hazardous Locations」としてカバーされる製品の表示例です。



Photovoltaic Panel

Photovoltaic Panel for use in Hazardous locations(SAMPLE2)